

✓ 我が国の誇る「文化ストック」の継承・発展と創造により、社会的・公共的な価値と経済的価値を創出。文化芸術への投資を拡大しながら、より大きな経済波及効果も創出し、新たな経済的価値を文化芸術に再投資する社会を推進。

✓ 文化芸術の総合的な施策を推進しつつ、関係省庁の連携により「文化経済戦略（仮称）」を策定。夏までに検討の方向性を示し、年内とりまとめ。

文化GDPは1.8%と、他の主要国より低い。文化への投資は国・地方の経済波及効果が大きい

例) 瀬戸内国際芸術祭2016



来場者数 約104万人  
地域への経済波及効果 約140億円  
(事業費 約13.9億円)

(撮影:中村 晴)

## 「文化経済戦略（仮称）」の策定に向けて反映すべき重要施策

### (1)文化資源保存・活用の循環の仕組み創出

### (2)国・地方活性化への貢献

### (3)国際発信の強化

#### ○新たなシステムと体制の整備

- ・文化財保護制度を持続的活用の観点で見直し
- ・文化財活用のためのセンター機能の整備
- ・活用のための専門人材の育成・確保

#### ○中核地域の整備・経済活性化

- ・省庁間・官民連携で文化財の保存・活用と経済の好循環の拠点を整備

例) 長崎市は、文化財（出島、教会、洋館群、産業遺産、…）と夜景など文化遺産を観光資源として総合整備



#### ○戦略的な発信体制の整備

- ・国際発信と文化外交の一体的推進  
例) 国際文化交流祭典、オリパラに向けた日本文化発信大イベント

#### ○伝統と先端技術の融合

- ・「クローン文化財」やVR等を活用した新事業創出



例) キトラ古墳壁画の精密復元  
常設・巡回が可能に

#### ○グッドプラクティス全国展開

- ・「上野の杜」をモデルに、博物館・美術館の多言語化、夜間運営（ミュージアムツーリズム化）
- ・国と地方のアーツカウンシル機能の連携・強化による文化芸術活動の広域化推進

#### ○双方向型文化交流

- ・若手芸術家の海外派遣 等

#### ○コンテンツ活用によるブランド戦略、インバウンド拡大

- ・我が国が強みを持つ文化資源の積極活用  
例) メディアコンテンツ、伝統文化、食、ファッション
- ・フィルムセンター（東近美）の機能強化  
例) 多言語化などにより国際観光拠点化

### (4)文化政策推進のための基盤整備

- 高齢者や障害者、外国人を含むあらゆる人々が文化芸術活動に参加・接する機会を拡大
- 多元的・持続的なファンディングシステムを構築
- 新たな文化行政の総合展開のため、文化庁の機能強化と関係省庁との連携強化

H29～32年度を「文化政策の推進重点期間」として活動を強化（オリパラに向けた文化プログラムの実施も契機に、改革を加速）